

## 事業者温室効果ガス削減報告書概要(第一計画期間) 第3年度分

## 1 事業所の概要

事業者の名称	株式会社NTTドコモ 東北支社		
事業所の名称	株式会社NTTドコモ 東北支社		
事業所の所在地	宮城県仙台市青葉区上杉1丁目1-2		
主たる事業	通信業		
事業者の該当要件	<input type="radio"/>	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	<p>ドコモグループでは、地球環境憲章を制定(2007年6月1日制定 2016年10月17日改定)し、環境保全活動を実施しています。</p> <p><b>【基本理念】</b>          私たちドコモグループは、地球環境問題を重要な経営課題と捉えています。モバイルICTを基軸としたサービスの開発や提供を通して、生活やビジネスの様々な場でイノベーションを起こし、お客さまとともに社会全体の環境保全に貢献します。また、自らの事業活動における環境負荷を低減します。</p> <p><b>【基本方針】</b>          1. 環境に配慮した事業の実践 2. 環境マネジメントの強化 3. 環境コミュニケーションの推進 4. 生物多様性の保全</p>		

## 2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2019 年度	基準排出量	7,436 t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	10.84
	目標年度	2022 年度	目標排出量	8,089 t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	11.79
			削減率	-8.79 %	削減率	-8.77 %
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2020 年度	排出量	7,463 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	11.04
			削減率	-0.37 %	削減率	-1.85 %
			排出量等の増減理由	GHPチャラー(ガスエンジンヒートポンプ空調)の運用方法変更などによる都市ガス使用量の削減		
	第2年度	2021 年度	排出量	7,607 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	11.01
			削減率	-2.30 %	削減率	-1.57 %
			排出量等の増減理由	新サービスの対応等により電力量は増加も、都市ガス使用量が削減された		
	第3年度	2022 年度	排出量	7,604 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	10.86
		削減率	-2.26 %	削減率	-0.19 %	
		排出量等の増減理由	通信用空調機(屋内機・屋外機)の清掃・点検を実施。 通信用空調機(屋内機・屋外機)の温度設定引き上げ(+1度~2度)を実施。			

## 3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の状況	基準年度	100 %	目標年度	100 %	
	第1年度	100 %	実施状況の説明等	基準年度と同様に実施	
	第2年度	100 %	実施状況の説明等	基準年度と同様に実施	
	第3年度	100 %	実施状況の説明等	基準年度と同様に実施	

様式第2号別紙1

選 択 対 策 実 施 状 況 の 況	項目		実施状況
	燃費性能の良い車両の計画的導入		実施済
	エネルギー使用量の見える化(前年度比較)		実施済
	エネルギー使用量の見える化(分計による課題発見)		実施済
	外気冷房		実施済
	熱源設備 冷却水温度の適正管理		実施済
	熱源設備 冷却水の水質管理		実施済
	冷温水ポンプの回転数制御、自動流量制御		実施済
	ポンプ、給水系統の保全管理		実施済
	ファン、ブロワ、給気系統の保全管理		実施済
	負荷平準化		実施済
	窓の断熱性向上		実施済
	再生可能エネルギーの導入		実施済
そ の 他 の 対 策 実 施 状 況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	環境マネジメントシステムの導入	ISO14001の取得	実施済
	従業員の自動車利用の抑制、公共交通機関の利用促進	公共交通機関による通勤の奨励	実施済
	森林の保全・緑化の推進	ドコモの森の森林整備活動、運営(全国)	実施済
	グリーン調達の実施	「NTTドコモグリーン調達ガイドライン」に基づくグリーン調達の推進	実施済